

<一般部門・中小規模建築物部門の採択プロジェクト一覧>

No.	プロジェクト名【区分】	イメージ図
1	<p>豊川市八幡地区における「自然と共生する先導的商業施設」の提案【建築物（非住宅）・一般部門】</p> <p>イオンモール株式会社</p> <p>地方都市に位置する大型ショッピングモールの新築プロジェクト。自然エネルギーの積極的な活用と ZEB Ready を目指した省 CO2 技術の組合せによる健康・快適性の両立、AI・IoT 技術の採用による最適運用などに加え、地域防災拠点としての機能構築などに取り組み、地方都市商業施設のモデル事業として普及・波及を目指す。</p>	
2	<p>（仮称）淀屋橋プロジェクト【建築物（非住宅）・一般部門】</p> <p>中央日本土地建物株式会社</p> <p>大阪の代表的なビジネス街における大規模オフィスビルの新築プロジェクト。ビジネス地区として新たな拠点形成を図るとともに、自立・分散型エネルギーの導入や公共空間拡充による防災性向上等を目的とした計画において、複数ボイドを活用した自然換気システム、排熱回収・中温冷水利用を中心とした高効率熱源システム等の省 CO2 技術を導入する。</p>	
3	<p>立命館大学 OIC 新展開施設整備事業【建築物（非住宅）・一般部門】</p> <p>学校法人立命館</p> <p>既存大学キャンパス内における新棟の新築プロジェクト。交流拠点となる屋内、半屋外の吹抜を対象に、センシング技術やデジタルツインの構築、AI 分析等 ICT を活用した機械空調と自然換気のベストバランスによって省 CO2 と快適性の両立を図るほか、既存棟との熱融通などによって、更なる高効率エネルギーマネジメントを目指す。</p>	

アルプスアルパイン古川開発センター R & D 棟 【建築物（非住宅）・一般部門】

アルプスアルパイン株式会社

4

地方都市に位置する開発センター内の R&D 棟の新築プロジェクト。「緑豊かな古川の地で世界中の知と技術が融合し触発するイノベーションコア」をコンセプトとし、地域特性を踏まえた高断熱化や熱源の高効率化、外気導入量・照明設定の最適化、再生可能エネルギー導入などによって、寒冷地地方都市型 Nearly ZEB の実現を目指す。



小松駅東地区複合ビル整備事業 【建築物（非住宅）・一般部門】

北電産業小松ビル合同会社

5

地方都市に位置する事務所、多目的ホール、大学院、ホテル等からなる駅前複合ビルの新築プロジェクト。「小松で体感できる環境建築」をコンセプトに、建築・設備が一体となった計画で、大規模複合施設での ZEB Ready を実現し、日常時も災害時も南加賀地域の拠点となる先導的環境配慮型複合施設のプロトタイプを目指す。



守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』整備事業 【建築物（非住宅）・一般部門】

守山市

6

市の総合計画及び SDG s を一体的に推進する取り組みに基づき計画された市庁舎の新築プロジェクト。地域特性を活かした街並みと調和したパッシブデザインや多様な省 CO2 技術で ZEB Ready などを達成するとともに、あらゆる災害に対しても全ての市民の安全を守る防災中枢拠点として、庁舎機能を維持し、地域の防災力向上に寄与する。

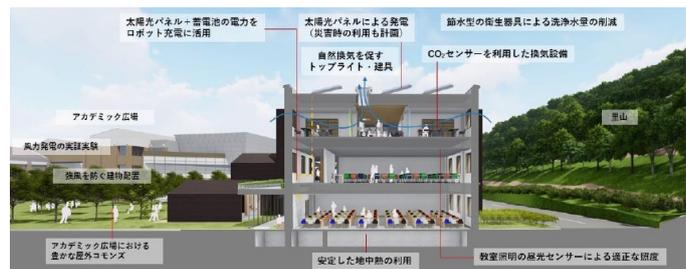


立命館アジア太平洋大学 新学部設置に伴う施設整備事業 【建築物（非住宅）・一般部門】

学校法人立命館

7

既存大学キャンパス内における新棟の新築プロジェクト。教室・研究空間とともに木造 3 層吹抜の交流空間などからなる教学棟では、建物自体が教材となり、大学の特性を活かした省 CO2 と持続可能社会の実現のため、日本・大分から世界へ人材育成・発信展開を目指す。



8	<p>うめきた 2 期地区開発におけるエネルギーマネジメントプロジェクト 【建築物（非住宅）・一般部門】</p> <p>株式会社関電エネルギーソリューション</p> <p>『「みどり」と「イノベーション」の融合拠点』をまちづくり方針とした大阪駅前の大規模複合開発におけるエネルギーマネジメントプロジェクト。最先端の環境技術や資源循環インフラ導入、街区間エネルギー融通を含むエリアエネルギーマネジメントにより、環境・防災性能が統合された次世代まちづくり基盤の構築に貢献する。</p>	
9	<p>(仮)IIS/IIK 堺事務所 新築工事 【建築物（非住宅）・中小規模建築物部門】</p> <p>株式会社 I H I インフラシステム</p> <p>本社・工場敷地内における事務所棟の新築プロジェクト。クリエイティブ性の高い働き方を実現するため、「光・人・快適性が有機的につながるコミュニケーションプラットフォーム」をデザインコンセプトに、SDGs を見据えたスマートウェルネスオフィスを目指し、様々な省 CO2 技術を導入するとともに、防災ハザードマップに沿った BCP 対策なども徹底する。</p>	
10	<p>(仮称) ザ・バック大阪本社建替 【建築物（非住宅）・中小規模建築物部門】</p> <p>ザ・バック株式会社</p> <p>大阪市東部に位置する本社ビルの建替プロジェクト。町工場や住宅、オフィスビルといった多用途の建物が建ち並ぶ地域において、センターコアプランや建物中央部に設ける「エコボイド」を活用して自然採光・自然換気を促進するほか、健康・省エネ・省 CO2 に配慮した様々な対策の積み上げによって、ZEB Ready の実現を目指す。</p>	
11	<p>エア・ウォーター健都プロジェクト 【建築物（非住宅）・中小規模建築物部門】</p> <p>エア・ウォーター株式会社</p> <p>国際級の複合医療産業拠点の形成を目指す地区に位置するイノベーションセンターの新築プロジェクト。「生き活きと生きることを考える、ひとつながりの共創空間」を建築コンセプトに、働く環境の多様性と快適性に配慮し、ヒューマンファクターに配慮した環境配慮技術を積極的に採用するなど、地域に根付いたサステナブルな発信拠点を目指す。</p>	

獨協大学セミナーハウス（仮称） 【建築物（非住宅）・中小規模建築物部門】

学校法人獨協学園

12

既存の大学キャンパスに近接する松原団地跡地の一部に位置する教育施設の新築プロジェクト。「森の中の教育施設」をデザインコンセプトに、周辺施設及び周囲の自然との融合を図りながら SDGs の達成を目標に掲げた施設として計画し、パッシブとアクティブな技術を散りばめ、ライフサイクルに配慮した建築計画とし、ZEB 化を目指す。

